

海外地震保険レポート

スペインの地震と自然災害補償制度の概要  
～2008年調査～

平成21年3月

損害保険料率算出機構

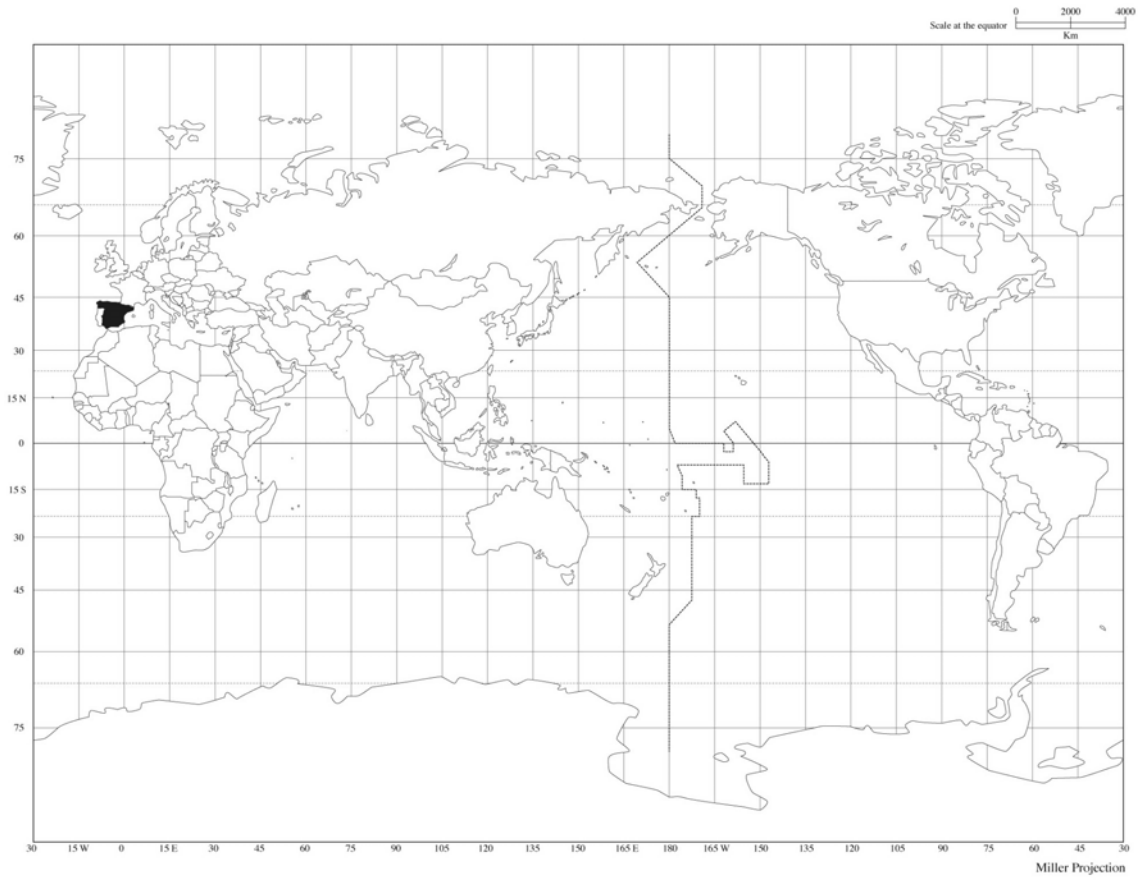
## はじめに

スペインは、その領土のほとんどを欧州大陸の西端イベリア半島にもち、イベリア海峡を隔ててアフリカ大陸と面している。このイベリア海峡に沿って大西洋から地中海にかけて東西にユーラシアプレートとアフリカプレートの境界が伸びており、スペイン南東部においてこれらのプレート境界付近の活動に起因する地震が多く発生している。スペインで過去に発生した最大の地震は、1884年にスペイン南部グラナダ地方を襲ったアリーナス・デル・レイ地震であり、800人以上の死者が発生し、多くの建造物が被害を受けた。

スペインでは、地震をはじめとする自然災害による損害を補償する異常リスク保険（La Cobertura de los Riesgos Extraordinarios）が公的機関である保険補償協会（Consortio de Compensación de Seguros: CCS）により提供されている。異常リスク保険は、1936年から1939年まで続いた内戦により発生した損害を補償するために発足した制度を前身としており、その後、1954年に自然災害による損害も補償する制度として整備されたことから、自然災害のみならず、テロや暴動等の社会的混乱による損害も補償する制度として今日に至っている。スペインでは、異常リスク保険についても民間保険会社の参入が可能となっているが、実質的に異常リスク保険を提供しているのは CCS のみである。

この報告書は、スペインの地震危険および異常リスク保険についてまとめたものである。なお、本報告書は、2008年6月から2009年3月の調査に基づいたものである。

平成 21 年 3 月  
損害保険料率算出機構



スペイン

## 目 次

|       |                               |    |
|-------|-------------------------------|----|
| 第1章   | スペインの地震危険                     | 1  |
| 第2章   | スペインにおける地震損害に対する補償制度          | 10 |
| 第3章   | <b>CCS</b> の異常リスク保険の特徴と内容     | 13 |
| 第4章   | まとめ                           | 24 |
| 参考資料  |                               |    |
| <参考1> | スペインの自然と社会                    | 26 |
| <参考2> | スペインの建築基準                     | 32 |
| <参考3> | スペインの損害保険市場                   | 34 |
| <参考4> | <b>CCS</b> の組織概要              | 39 |
| <参考5> | 日本の地震保険制度とスペインの異常リスク保険制度の概要比較 | 50 |